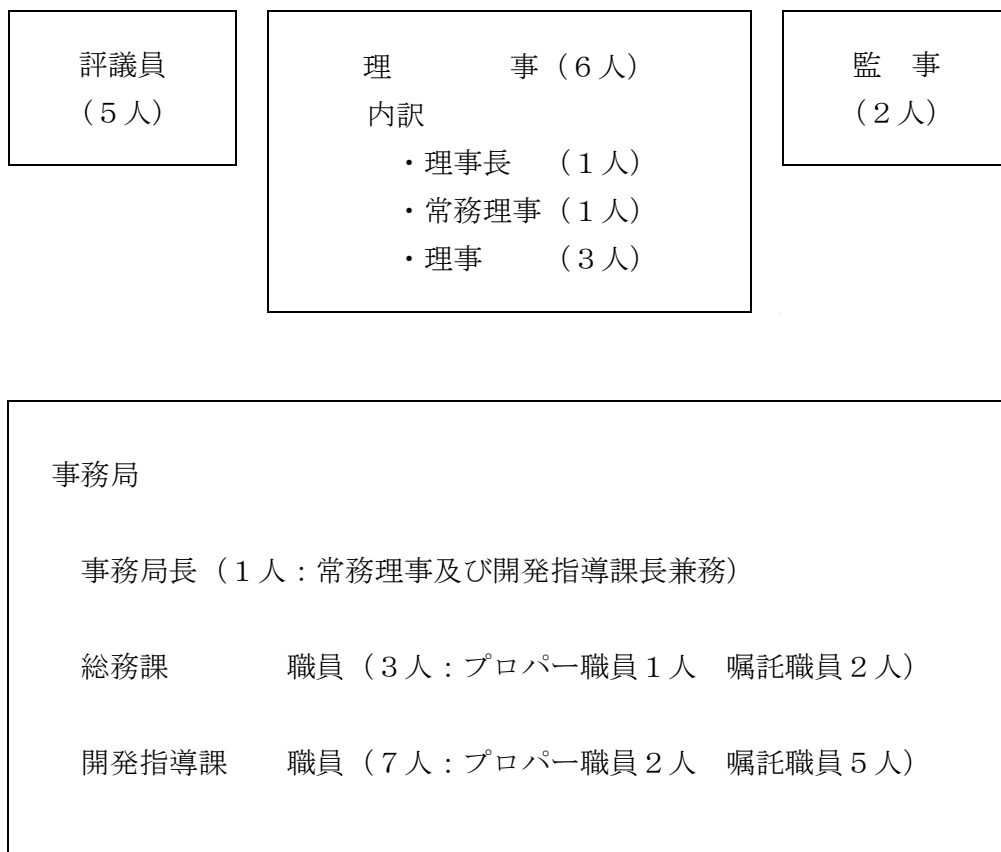


平成30年度
事業報告書

公益財団法人佐賀県長寿社会振興財団

I 公益財団法人佐賀県長寿社会振興財団組織図

(平成31年3月31日現在)



II 基本財産の造成状況

(単位: 千円)

区 分	平成3年度	平成5年度	累 計	備 考
指定基本財産	200,000	0	200,000	県出捐金
一般基本財産	0	10,000	10,000	佐賀銀行からの寄付金
計	200,000	10,000	210,000	

Ⅲ 公益財団法人佐賀県長寿社会振興財団組織等

(平成31年3月31日現在)

1 評議員名簿

氏名	役職名	備考
池田秀夫	一般社団法人佐賀県医師会 会長	
泉俊彦	株式会社サガテレビ代表取締役社長	
川久保三起子	佐賀県健康福祉部長	
村上大祐	嬉野市長（佐賀県市長会）	
本告ミヨ子	佐賀県スポーツ推進員協議会 副会長	

2 役員名簿

(1) 理事

氏名	役職名	備考
鍋島恵美子	西九州大学短期大学部 名誉教授	理事長 (代表理事)
青木武徳	ゆめさが高大唐津校同窓会 会長	
伊藤正	社会福祉法人佐賀県社会福祉協議会 副会長	
内田健一	ゆめさが大学佐賀校同窓会 会長	
三苫紀美子	佐賀県地域婦人連絡協議会 会長	
毛利明彦	佐賀県長寿社会振興財団 事務局長	常務理事 (業務執行理事)

(2) 監事

氏名	役職名	備考
池田一志	佐賀県中小企業団体中央会 参与	
市丸孝	佐賀県国民健康保険団体連合会 常務理事	

3 事務局職員一覧

職 名	氏 名	採用年月日
事務局長	毛利明彦	H. 29. 4. 1
副課長	鷺崎秀行	H. 9. 4. 1
主 査	中溝孝博	H. 3. 4. 1
主 事	山田弘倫	H. 18. 8. 1
常勤嘱託職員	下村泰司	H. 26. 4. 1
常勤嘱託職員	石橋知子	H. 26. 4. 1
常勤嘱託職員	森田由香	H. 28. 4. 1
常勤嘱託職員	鶴田照子	H. 28. 6. 1
常勤嘱託職員	宮崎 恵	H. 28. 4. 1
非常勤嘱託職員	記伊一幸	H. 30. 4. 1
非常勤嘱託職員	大代敦子	H. 28. 4. 1

IV 平成30年度事業報告

自 平成30年4月1日

至 平成31年3月31日

本財団は、平成26年3月19日付け佐賀県指令25第181号で佐賀県知事より認定を受け、平成26年4月1日から公益財団法人として事業を開始した。

本財団は、高齢者の生きがいと健康づくりを推進するため、関係団体・機関の協力を得て、組織的・総合的に高齢者の社会活動の促進、社会の各層・各世代の高齢者に関する意識の改革等を図り、もってすべての県民が生涯を健康で生きがいをもって生活することができる明るい長寿社会の実現に寄与することを目的としている。

平成30年度事業は、定款第4条に掲げる事業に沿って実施した。

I 評議員会・理事会等の開催

1 評議員会

(1) 第8回評議員会（書面）

みなし決議日 平成30年4月12日

決議事項 ①評議員の選任

(2) 第9回定時評議員会

日 時 平成30年6月27日 13時57分～14時57分

場 所 佐賀県在宅生活サポートセンター 1階 会議室

出席者数 3人（現員総数 4人）

決議事項 ①平成29年度決算の承認

②「公益財団法人佐賀県長寿社会振興財団役員等の報酬等及び費用弁償に関する規程」の一部改正の承認

③評議員の選任

④理事の選任

⑤監事の選任

報告事項 平成29年度事業報告

2 理事会

(1) 第16回理事会（書面）

みなし決議日 平成30年4月9日

決議事項 ①第8回評議員会の実施方法

②第8回評議員会の議案

(2) 第17回理事会

日 時 平成30年5月24日 9時58分～11時03分

場 所 佐賀県在宅生活サポートセンター 1階 会議室

出席者数 理事6人（現員総数 7人） 監事2人

決議事項 ①平成29年度事業報告及び決算の承認

②「公益財団法人佐賀県長寿社会振興財団役員等の報酬等及び費用弁償に関する規程」の一部改正の承認

③次期評議員及び役員（理事及び監事）候補者の選出

④第9回定時評議員会の招集

報告事項 理事長及び常務理事の職務執行状況

(3) 第18回理事会（書面）

みなし決議日 平成30年6月27日

決議事項 理事長及び常務理事の選定

(4) 第19回理事会 (書面)

みなし決議日 平成30年8月12日

決議事項 理事長の選定

(5) 第20回理事会

日 時 平成31年3月13日 13時25分～14時45分

場 所 グランデはがくれ 2階 多良の間

出席者数 理事5人 (現員総数 6人) 監事2人

決議事項 平成31年度事業計画書及び収支予算書の承認

報告事項 理事長及び常務理事の職務執行状況

3 監事監査

日 時 平成30年5月15日 13時00分～15時00分

場 所 佐賀県在宅生活サポートセンター 1階 会議室

出席者数 監事2人、理事(常務)1人

監査事項 平成29年度事業報告並びに決算

II 事項別事業内容

(1) 高齢者の社会活動についての県民への啓発普及事業

(ア) インターネットによる情報収集提供事業

財団のホームページを通じて、高齢者に必要な生活情報や財団イベント情報などを、見やすく分かりやすい内容で紹介。

①財団ホームページ	<ul style="list-style-type: none">・ 財団の具体的な事業内容等の紹介・ 各種講座・イベント等の案内、その他各種報告書・ ゆめさが大学卒業生等高齢者の社会活動紹介 等
②他機関のホームページとの協調等	<p>以下の機関のホームページとのリンクにより、利用者の利便等を図った。</p> <ul style="list-style-type: none">・ 生涯学習関係機関（アバンセ等）・ 健康長寿ネット（長寿科学振興財団）・ 相談機関（弁護士会、社協等）・ 行政機関（国、県等）

(2) 高齢者の社会活動を推進するための組織の育成事業及び団体等連絡調整事業

(ア) 介護予防推進事業「佐賀県元気高齢者社会参加活動推進事業」

①事業内容

高齢者がボランティア活動を通して、生きがい・健康づくりに取り組むことで、自身の介護予防につなげることを目的として、高齢者（登録した活動者）が援助を必要とする高齢者をサポートすることによって、ポイントを受け取り、そのポイントに応じて換金できる制度(サポーター事業)を構築し、全県的な取組みに向け事業を推進した。

②サポーター事業の受託

(事業委託者：佐賀中部広域連合)

- ・対象活動 高齢者福祉施設で行った傾聴、催事・館内移動補助、市町が行う介護予防事業のボランティア活動
- ・活動場所 活動受入施設として登録した高齢者福祉施設等 75ヶ所
- ・活動者登録 560人（新規：77人、辞退：11人）
- ・登録研修会 24回
- ・活動実績 活動者数 178人、延べ活動日数 2,778日
- ・交付金支給者 124人

(事業委託者：杵藤地区広域市町村圏組合)

- ・対象活動 高齢者福祉施設で行った傾聴、催事・館内移動 補助、公民館での介護予防運動やサロン等のボランティア活動
- ・活動場所 活動受入施設として登録した施設・団体 72ヶ所
- ・活動者登録 513人（新規：95人、辞退：20人）
- ・登録研修会 23回
- ・活動実績 活動者数 255人、延べ活動日数 5,634日
- ・交付金支給者 252人（換金 223人、指定寄付 29人）

(事業委託者：鳥栖地区広域市町村圏組合—平成30年4月から実施)

- ・対象活動 高齢者福祉施設で行った傾聴、催事・館内移動補助、公民館での介護予防運動やサロン等のボランティア活動
- ・活動場所 活動受入施設として登録した施設・団体 28ヶ所
- ・活動者登録 104人
- ・登録者研修会 21回
- ・活動実績 活動者数 55人、延べ活動日数 546日
- ・交付金支給者 54人

③佐賀県元気高齢者社会参加活動推進事業（県補助事業）

全県的な取り組みを推進するため、各市町の介護保険担当課、各保険者と連絡調整、を行った。

- ・鳥栖地区で平成30年4月1日からサポーター事業を新たに実施
- ・県内未実施地区（伊万里市、有田町、玄海町）との連絡調整
- ・各市町が実施している介護予防事業についてポイント制度活用検討を要請、助言

④普及啓発

- ・市町役場、公民館にパンフレット・ポスターの配布
- ・研修会の実施

平成31年3月12日　メートプラザ佐賀　210人参加

（イ）高齢者社会活動支援

高齢者がこれまで培ってきたそれぞれのキャリアを活かして社会活動へ踏み出すために、ミーティング、スキルアップ、調整等を行う拠点として会議室の提供（佐賀県在宅生活サポートセンター）、印刷サービスを行った。

(3) 高齢者の社会活動の振興のための指導者等育成事業

(ア) ゆめさが大学運営事業

①事業内容

高齢者の生きがいと健康づくり、地域活動へのソフトランディングを目指し講義を実施した。

大学卒業後、よりスムーズに地域活動に取り組むためのインターンシップとして地域活動の実践、演習「やってみよう」を実施した。

「地域活動に必要な知識」「活動のノウハウ」「体験」

②実践課程（第7期生・平成29年度入学）

・講義数

年間30日×2講義(@2時間)=60講義（120時間）

・在籍者数

佐賀校・・・112人

唐津校・・・30人

鹿島校・・・28人

・卒業式

期日 平成31年3月15日（金）

会場 アバンセ ホール

卒業生 164人（皆勤者 25人）

・学習内容

学習領域	学習事項
地域活動の実践	・リーダーシップ論 ・社会活動の実践者に学ぶ ・子育て支援とボランティア ・サークルの運営方法（演習） ・卒業生の実践事例等 ・中心街活性化への取り組み
ふるさとを知る	・佐賀の歴史（維新150年） ・維新博見学 ・歴史に見る経済学 ・佐賀の民俗学 ・葉隠を学ぶ ・ニュースが生まれる現場から
文化芸術に親しむ	・佐賀の陶磁器文化 ・短歌入門 ・俳句入門 ・絵手紙入門 ・佐賀のお茶 ・伝統工芸 ・ガーデニング ・九州国立博物館見学 ・アジアの文化に触れる
健康と福祉	・気功入門 ・ニュースポーツ ・健康づくり運動（筋力維持） ・調理実習 ・食事と健康 ・介護保険と施設
やってみよう （体験学習）	実践課程の学生が小グループに分かれて、地域活動を体験した。 地域活動のノウハウを学び、また、自らの可能性を発見し、卒業後の地域活動に役立てる。

	<p>【佐賀校】 そうつくマップ（ウォーキングマップ）の作成、緑化活動、美化活動（佐賀城本丸歴史館周辺の清掃）、施設訪問“TheShowTime”（手品、草笛）、施設訪問“ゆめふうせん”（傾聴）、イベント出店（金立公園コスモス祭）、蕎麦打ちで交流、絵本の読み語り</p> <p>【唐津校】 虹の松原再生保全活動、施設訪問、観光地（唐津城）の美化活動、唐津歴史ガイド（唐津の神社の歴史ガイド）</p> <p>【鹿島校】 白石町歴史マップ作成、嬉野市を走る長崎街道ガイド、施設訪問</p>
--	--

③基礎課程（8期生：平成30年度入学生）

・講義数

年間30日×2講義(@2時間)=60講義（120時間）

・在籍者数

佐賀校・・・161人

唐津校・・・38人

鹿島校・・・37人

・入学式

期日 平成30年4月6日（金）

会場 佐賀市文化会館中ホール

・学習内容

学習領域	学 習 事 項
地域活動 の基礎知識	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習の勧め ・ボランティアとは ・救命救急 ・交通安全 ・心の健康 ・文章の書き方 ・話し方のコツ ・サークルの主催者に学ぶ ・認知症サポーター研修
現代社会 の動き	<ul style="list-style-type: none"> ・時事問題 ・新聞の読み方 ・暮らしの中の消費問題 ・高齢者と家族 ・高齢者の福祉 ・少子高齢化社会 ・男女共同参画社会 ・身近な環境問題（異常気象、大気汚染） ・安全なスマートフォン ・人権教育・啓発 ・遺言の書き方 ・成年後見制度・国際社会と日本 ・ファイナンシャルプランニング ・世界遺産「三池炭鉱」見学
ふるさとを 知る	<ul style="list-style-type: none"> ・佐賀の歴史（維新150年） ・維新博見学 ・名護屋城博物館見学 ・佐賀県のすがた（金融・経済） ・有明海 ・佐賀の自然と野鳥 ・佐賀農業のいま ・いちごさん開発物語

健康の増進	<ul style="list-style-type: none"> ・レクリエーション ・健康運動 ・民謡入門 ・身体の仕組みと健康 ・認知症や老化を防ぐ食品 ・賢い食べ方 ・高齢者の衣服と住居 ・生活習慣病と予防 ・歯の健康 ・他人には聞けない排泄の話 ・くすりと健康
文化に親しむ	<ul style="list-style-type: none"> ・川柳入門 ・水墨画入門 ・伝承遊び ・アジアの文化に触れる（中国） ・音楽に親しむ

④大学院

学習意欲に応え、大学院を設置。

- ・講義数

年間30日×2講義(@2時間)=60講義(120時間)

- ・在籍者数

佐賀校・・・124人

唐津校・・・33人

- ・入学式

期日 平成30年4月6日(金)

会場 佐賀市文化会館中ホール

大学院入学生 157人

- ・修了式

期日 平成31年3月20日(水)

会場 アバンセ ホール

大学院修了生 157人

- ・学習内容

学習領域	学習事項
老年学	<ul style="list-style-type: none"> ・生き方としての生涯学習 ・アクティブエイジングを学ぶ ・生活に役立つ漢方講座 ・健康で長生きするために ・ストレスケア ・宗教学入門 ・仏教(仏陀の言葉) ・ガン予防 ・エンディングノートの書き方 ・生活習慣病・認知症 ・華やかに歳を重ねる ・ガンの予防と新しい治療法 ・心の健康(高齢者の心理) ・ロコモ予防
現代社会の動き	<ul style="list-style-type: none"> ・新エネルギーを考える ・インターネット(タブレット)体験 ・地域づくりと国際協力 ・ユニバーサルデザイン ・未来につながる新技術(AI、IoT) ・ニュースが生まれる現場から ・地域の活性化を考える ・バイオテクノロジー ・環境問題を考える ・佐賀大学海洋エネルギー研究センター見学 ・九州国立博物館を知る ・世界遺産「宗像大社」見学

ふるさとを知る	<ul style="list-style-type: none"> ・佐賀の伝統、文化 ・佐賀の歴史（維新150年） ・維新博見学 ・佐賀の現代史 ・佐賀の経済史 ・佐賀の美術史 ・佐賀の人物史・近代化を成し遂げた先人たち ・佐賀県の気象特性 ・佐賀の農業 ・佐賀の商工業 ・佐賀の観光 ・有明海の成り立ちとこれから ・アジアと佐賀 ・葉隠に学ぶ ・伝統工芸実習 ・「医とくすりへの志」展見学
選択講座	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史 徐福と有明、佐賀鍋島藩の始まり、佐賀の歴史と仏像、東方見聞録と佐賀、唐津の維新150年 ・パソコン インターネットショッピング、今さら聞けないメールのやり取り ・陶芸 手びねり、ろくろ、絵付け・施釉、焼成・仕上げ、展覧会鑑賞
修了記念講演	「日本文化の点検-文化がつくりだす「国柄」と「副作用」-」 月刊生涯学習通信「風の便り」 編集長 三浦清一郎氏

⑤全校講演会

ゆめさが大学学生の地域活動体験学習の成果発表および著名人講演会聴講の場として、全校講演会を実施した。

※公益財団法人長寿科学振興財団助成事業

開催日	平成30年10月10日（水）
会場	佐賀市文化会館 中ホール
対象者	ゆめさが大学全校学生（580名）
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・体験学習「やってみよう」成果発表会（6期生4グループ） 「ゆめ蕎麦会」、「虹ノ松原再生保全活動」、「お寺マップ」、「施設訪問」 ・著名人講演会 「50歳を過ぎた男女の新しい人生と健康」 武田邦彦氏（中部大学総合工学研究所 特任教授） 「健康づくりの運動は『弱め・短め・小まめ』が一番」 湯浅景元氏（中京大学名誉教授） 「はなわ、家族のわ、地域のわ」 はなわ氏

⑥夏期集中講座

ゆめさが大学学生の学習意欲に応えるため、希望者を対象に夏期集中講座を実施した。

A日程・・・8月2日、4日、7日、8日、9日

B日程・・・8月23日、24日、28日、29日（台風により日程を短縮）

パソコンコース	年賀状ソフトで年賀状を作る
歴史コース	「幕末佐賀藩の財政事情」、「明治維新150年」「鍋島直正と三支藩の幕末・維新时期」「戊辰戦争と佐賀・唐津の政治・社会状況」

⑦地域活動相談会

ゆめさが大学学生の卒業後の活動につなげるため、シニアの活動を受け入れている団体とゆめさが大学学生が直接対話できる場を設けた。

対 象	期 日	会 場	参加団体
佐賀校実践課程	6月6日(水)	アバンセ	6団体
鹿島校実践課程	6月12日(火)	かたらい	4団体
唐津校実践課程	6月21日(木)	りふれ	4団体
唐津校大学院	12月12日(水)	りふれ	4団体
佐賀校大学院	12月20日(木)	アバンセ	6団体

⑧公民館連携検討会

ゆめさが大学卒業生が、活動の場として校区公民館を活用するための相互連携のための検討会議を実施した。

開催日	平成30年10月22日、11月19日 平成31年2月4日、3月4日 計4回
会 場	佐賀県在宅生活サポートセンター会議室
参集者	公民館主事8名（佐賀市内公民館7館）、財団職員1名
内 容	公民館連携講座の検討 ・公民館を理解するための講義内容 ・公民館活動のうち、高齢者向けのもの（サロン等）、子どもとの交流に活用できるもの（実験やあそび）などを取り入れた、体験学習「やってみよう」のためのメニュー

⑨学校見学会（オープンキャンパス）

ゆめさが大学へ入学を希望する者が、大学の魅力を感じ、入学に対する不安をなくしスムーズに入学できるよう学校見学会（オープンキャンパス）を実施した。

・第1回

校名	実施日	講義・講師	参加者数
佐賀校	12月14日（金）	「口は幸いのもと」 ラジオパーソナリティー よしのがり 牟田氏	80人
唐津校	12月11日（火）	「政治・経済・教育のうらおもて」 伊万里学園（敬徳高校）理事 稲田繁生氏	30人
鹿島校	12月11日（火）	「ニュースが生まれる現場から！」 RKB毎日放送報道制作局長 竹島史浩氏	30人

・第2回

校名	実施日	講義・講師	参加者数
佐賀校	2月20日（水）	「地球温暖化と今世期末の佐賀県」 日本気象協会 石掛貴人氏	140人
唐津校	2月12日（火）		40人
鹿島校	2月14日（木）	「いちごさん開発物語」 東松浦農業改良普及センター 岡 和彦氏	30人

(4) 高齢者の生きがいと健康づくりのための機会提供、支援及び連絡調整の事業

(ア) さがねんりんピック2018

①事業内容

- ・高齢者のスポーツの振興を図るとともに、明るい長寿社会づくりへの県民の幅広い理解を得ることを目的に開催。
- ・第32回全国健康福祉祭和歌山（令和元年）の選手選考会を兼ねる。

②期 日 平成30年10月7日（日）、13日（土）、20日（土）、21日（日）、27日（土）、28日（日）

③さがスポーツフェスタ2018 合同開会式

「佐賀県民体育大会」「佐賀県障害者スポーツ大会」「さがねんりんピック」合同開会式

- ・日 時 平成30年10月20日（土） 8：50～9：35
- ・会 場 鹿島市民会館ホール 鹿島市納富分2643-1
- ・参加選手 さがねんりんピック「太極拳大会」参加選手

④実施種目・参加者数等

種 目	参加者数	会 場	10月						
			7日 (日)	13日 (土)	20日 (土)	21日 (日)	27日 (土)	28日 (日)	
とやま大会選考会種目	卓球	365人	佐賀市立体育館					○	
	テニス	12人	佐賀市立テニスコート					○	
	ソフトテニス	44人	佐賀市立テニスコート					○	
	ソフトボール	130人	佐賀市健康運動センター					○	○
	ペタンク	27人	佐賀県総合運動場		○				
	マラソン	16人	佐賀県総合運動場				○		
	弓道	38人	武雄市白岩弓道場				○		
	剣道	9人	白石町白石中学校体育館				○		
	グラウンド・ゴルフ	473人	佐賀県総合運動場	○					
	太極拳	72人	鹿島市のごみふれあい楽習館			○			
	パークゴルフ	40人	神水川パークゴルフ場				○		
	軟式野球	305人	大和中央公園自由広場					○	○
	合 計	1,531人							

⑤競技主管団体

佐賀県卓球協会、佐賀県テニス協会、佐賀県ソフトテニス連盟、佐賀県ソフトボール連盟、佐賀県ペタンク協会、佐賀陸上競技協会、佐賀県弓道連盟、佐賀県剣道連盟、佐賀県グラウンド・ゴルフ協会、佐賀県武術太極拳連盟、佐賀市パークゴルフ協会、佐賀県軟式野球連盟、

(イ) 佐賀県高齢者美術展

①事業内容

- ・ 高齢者の美術作品を佐賀県立美術館に一堂に展示。
- ・ 優秀作品の表彰（佐賀県知事賞等）

②期 日 平成30年5月31日（木）～6月3日（日）

③会 場 佐賀県立美術館 4号展示室、画廊

④出品者

- ・ 170人
- ・ 平均年齢 77.3歳 ・ 最高齢者 99歳

⑤出品数

- ・ 170点

部門	日本画	洋画	彫刻	工芸	書	写真
出品数	22	43	6	36	17	46

⑥観覧者 1,100人（4日間）

(ウ) 全国健康福祉祭への選手派遣

①事業内容

- ・ 高齢者のスポーツ・文化活動の振興を図るため、選手102人を派遣。
- ・ 選手は、さがねりんピック2017の成績等に基づく各競技団体の推薦により決定。
- ・ 佐賀県高齢者美術展の佐賀県知事賞作品6点を出品。

開催日	平成30年11月3日（土）～6日（火）
開催県	富山県

参加種目及び派遣人数	○スポーツ ()内は人数 卓球(8) 弓道(6) テニス(6) 剣道(6) ソフトテニス(6) グラウンド・ゴルフ(5) ソフトボール(14) ソフトバレーボール(8) ペタンク(4) 太極拳(7) マラソン(3) サッカー(19) ○文化 囲碁(3)、将棋(3)、健康マージャン(4)、美術展(6点)
平均年齢	67.6歳
主な成績等	ソフトテニス 全国3位 ソフトバレーボール 1位グループ ブロック優勝 将棋 個人戦ブロック 準優勝 西村利治 美術展 写真の部 泉 弥敏 銅賞

②結団式

開催日	平成30年10月12日(金)
会場	佐賀県スポーツ会館
内容	<p>県旗授与 授与者 佐賀県地域交流部 文化・スポーツ局 局長 白井 誠 旗手 太極拳 吉田 真和(鳥栖市)</p> <p>激励のことば 佐賀県地域交流部 文化・スポーツ局 局長 白井 誠</p> <p>誓いのことば 選手代表 グラウンド・ゴルフ 水田 和弘(佐賀市)</p>

(エ) 佐賀県シニア囲碁・将棋大会

① 事業内容

- ・高齢者が日頃親しんでいる囲碁・将棋の腕試しと交流の場を提供。
- ・第32回全国健康福祉祭和歌山大会(令和元年)の選手選考会を兼ねる。

② 期 日 平成30年11月23日(金) 10:00~16:00

③ 会 場 牛津公民館 ホール

④ 参加者数 64人

- ・囲碁大会 43人

上級者の部	中級者の部	初級者の部
18人	21人	4人

- ・将棋大会 21名

上級者の部	中級者の部	初級者の部
7人	9人	5人

⑤その他

囲碁・将棋参加者のうち、それぞれ最高齢者には表彰を行った。

(5) 高齢者の生きがいと健康づくりに関する情報の収集・提供事業及び調査・研究事業

全国明るい長寿社会づくり推進機構連絡協議会との連携

高齢者の生きがいと健康づくり推進事業の発展向上と、各都道府県推進機構相互間の情報交換や事業推進等について、全国的な意見交換・協議の場として設置された「全国明るい長寿社会づくり推進機構連絡協議会」と連携し、より一層の効果的事業展開を図った。

会議の名称	開催期日	場 所	内 容
全国会議	平成30年7月4日 平成31年2月23日	東京都	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度事業報告、平成30年度事業の実施状況 ・今後の推進機構の取組の方向 ・全国健康福祉祭和歌山大会 等
テーマ別会議	平成30年12月3日	東京都	・社会参加活動の促進に向けた高齢者のやる気を引き出す支援について
	平成30年12月14日		・人材養成事業を実施した後の高齢者との関わり・活動支援について
九州地区実務者会議	平成31年1月25日	大分県	九州各県推進機構の事業運営に関わる議題及び今後の推進機構の取組方法について協議 <ul style="list-style-type: none"> ・ねんりんピック、健康福祉祭、高齢者大学等に関する12議題の協議 ・「ねんりんピック関連事業の充実」「高齢者大学・各種人材養成講座の充実」「新たな事業分野の開拓」等